

たかつき 2017 1

大阪高槻ワイズメンズクラブ

〒569-1105 高槻市安満中の町25番1号 YMCAたかつき あま保育園内 Tel 072(682)2077 Fax 072(682)2080

会長主題：(続)「楽しい例会・すべてはそこからの始まり」 会長 伊藤 俊彦

役員会
 会長 伊藤(俊)
 副会長 和田・萩原
 書記 森本・伊藤(正)
 会計 金田・栗田
 会計監査 西田
 直前会長 栗田
 幹事 大谷
 連絡主事 橋本

国際会長(IP)：Joan Wilson(カナダ)
 「私たちの未来は、今日から始まる」
 アジア会長(AP)：Tung Ming Hsiao
 (台湾)
 「ワイズ運動を尊重しよう」
 西日本区理事：岩本 悟(熊本にし)
 「ワイズ魂で更なるワイズの活性化を！」
 中西部長：西野 陽一(大阪高槻)
 「世界をみつめ、地域とあゆむ」

1月 IBC・DBCの月

新しいワイズの世界を求めてIBC/DBCのお見合いをしましょう！積極的なアプローチから広がる世界の仲間との親睦の輪・和・話！
 森田美都子国際・交流事業主任

行事予定

月日	曜日	行事
1/8	日	けやき新春もちつき アクアピア(8:30~)
1/10	火	後期半年報締切
1/21	土	第3回中西部評議会 中西部合同新年会 大阪YMCA会館 (12:00~)
1/22	日	高槻シティハーフ マラソン(7:00~)
1/25	水	役員会・新年会 豊都ビル3F(18:00~)

わたしは知った 人間にとって最も幸福なのは
 喜び楽しんで一生を送ることだ、と
 (コヘレトの言葉 3章12節)

【選者のことば】

上記聖句1節には「何事にも時があり天の下の出来事にはすべて定められた時がある」と詠まれています。私たち自身が「自分の時」を支配しているのではなく、それを支配する私たちに生命を与えられた「別の存在」があるのです。私たちが生きていく上で無駄なことは何一つありません。これも「別の存在」があるからです。私たちはこの存在を信じ日々の悩みや苦しみを乗り越え、喜び溢れる人生を送りたいものです。
 (伊藤 俊彦)

頌春

2017年 今年の私の夢・課題

各メンバーに1~15字程度で表現して頂きました。

伊藤(俊)：自今生涯(思い立った時から新しい人生が始まる)
 伊藤(正)：今と大切に、生きる
 大谷：マイウエーをマイペースで
 金田：健康第一・家内安全(交通安全)
 川岸：「断捨離」へ1歩踏み出す
 河戸：ラストスパート
 栗田：急がず、ゆっくりと
 長野：神色自若として生きていきたい
 中浜：6回は山に登る
 西田：福(初孫の名前に因んで)

西野：挑戦、継続、発展
 萩原：創・美・音・地域の絆
 (創作・美術・音楽・地域の推進活動)
 橋本：思い(「思い」を大切に、「思い」をかたちに！)
 浜脇：初日の出 三途の川も まだ見えず
 松下：新生活へ旅立つ
 森本：震
 山崎：一歩ずつ前進
 和田：二人三脚、二人で一人
 國松：未来に向かって歩もう、み心のままに

お知らせ

1月21日(土)開催の中西部合同新年会を、クラブ例会とします。欠席の方は、他の会合やイベントに参加し、メイクアップを会長に申告して下さい。

12月例会	在籍 18名	メネット 4名	12月度	ニコニコ	ファンド	B F
	広義・功労 2名	コメント 15名		300円	54,770円	切手0pt
出席 15名	ビジター 2名	累計	74,372円	97,780円	0円	
メイクアップ 2名	ゲスト 18名					現金0pt
出席率 93.8%						

あけましておめでとうございます

高槻クラブ35年と云う節目の年に会長職に任ぜられ、早や半年が経過しました。心許無い会長のもとの活動に、不安を感じられたこともあったと思います。しかし、メンバーの皆様とその関係者のご協力により、上半期の行事は若干のトラブルこそあれお陰様で計画通り実施することが出来ました。

ここで、会長として年初に掲げた4目標を中心に上半期の感想と今後の思いを述べさせていただきます。

1. 魅力ある例会、行事

高槻まつり、緑化フェア等、行事に参加したメンバーは意欲的で楽しく関わっていたようですが、例会はあまり楽しい雰囲気が出ていないように思われた。例会の内容、講師選び、会の持ち方等を年度当初に十分協議しておくことが大切と感じ、下半期は役員会で検討、確認します。

2. YMC A高槻地域活動との協力

地域センターの閉鎖により、クラブとYMC Aの関係が希薄になるのではと心配したが、例年通り行事等、共働奉仕は出来ており、スタッフとの連絡が密なことはうれしいことです。

3. リソース(人的・物的)の発見と新事業の研究

念願であった千葉クラブとのDBC締結が決まり同クラブとの人事交流や事業協力等、お互いに良き刺激を与え合うことを期待したいと思います。

4. 会員増強

ここ数年入会者は無く、会員数も減少傾向にあり、クラブとしての最重要課題です。今後の対策として、時間はかかりますが、委員会を立ち上げ高槻クラブ総体から見直す作業が必要と思います。

以上、私の勝手な感想と思いを述べさせていただきましたが、2017年もYMC Aと地域のために良き奉仕ができますよう宜しくお願いします。

メンバーニュース

☆作品ご出展 萩原メン

「ゆうの会新春展」に立体造形をご出展。

期間：1月13日(金)～1月18日(水) 10～19時

会場：高槻市立展示館「けやき」ギャラリー

☆日本YMC A同盟から表彰

- ・青少年奉仕賞 金田 恒メン
- ・50年継続会員賞 大谷 勝彦メン

※日本YMC A大会(10月、於：東山荘)で授賞式。ご両人欠席の為、過日のクリスマス例会で表彰盾等が橋本啓スタッフから手渡されました。

中西部YYYフォーラムが11月23日(祝)、YMC A大会に引き続いて大阪YMC A会館で開催されました。まず、堤弘雄西日本区YMC Aサービス・ユース事業主任から熊本震災支援のお礼と台湾台北で開催されたユースコンボケーションについてお話がありました。

次に、田尻忠邦大阪クラブ連絡主事より「世界YMC A同盟と日本YMC A同盟の現状」と題して講演がありました。まず、世界・アジア太平洋・日本の各同盟の歴史や相互の関係についての説明の後、それぞれの同盟の活動内容が紹介されました。世界同盟については「持続可能な発展」「教育・職業訓練」「災害緊急対応」「平和構築」などの14項目、アジア太平洋同盟については、「環境・気候変動」「ジェンダー問題」「ユースエンパワメント」などの8項目があげられました。さらに、日本YMC A同盟の活動として、全国ブランディングタスクチームの活動や新日本YMC A研究所構想について報告がありました。

大阪YMC Aは、日本YMC A同盟とベクトルを合わせて、①大阪YMC Aブランディング活動、②事業運営構造と組織風土の改革、③グローバル事業の推進、④多様な人的資源(リソース)の結集、⑤日本YMC A中期計画と協働の5つの柱を2015年からの3年間の活動指針としているとのこと。

耳慣れない言葉も多くありましたが、ワイズとYMC Aの関係を再認識し、私たちの活動が世界につながっていることを実感することができる内容でした。参加者は30余名でしたが、ユースの参加者がいなかったのが残念でした。

ポン菓子実演、森本メン市の広報に



真上小学校児童が
ポン菓子作りを見学

真上小学校の5年生75人が11月10日、学習田で田植えや収穫をしたヒノヒカリを使ったポン菓子作りを見学しました。

これは、食べ物の大切さや食文化の創造などを目的とした食育の一環。児童らは「お米がポン菓子になるのが不思議」「飯もおいしいけど、ポン菓子もおもしろかった」などと喜んでいました。

Y M C A だ よ り

高槻・茨木クリスマス会を実施して

大阪YMCA ユーススポーツ事業 菅 秀 晃

12月4日に高槻・茨木クリスマス会が高槻現代劇場で開催され、延べ80組のご家族にご参加して頂きました。

1部礼拝では、高槻南平台教会の齊藤麻実牧師から、クリスマスプレゼントについてお話を頂き、クリスマスのメッセージを頂きました。多くのご家族と共にクリスマスのお祝いが出来たことを嬉しく思います。

さて、クリスマス会では、リーダー達の手作り楽器やゲーム大会が行われ、会場の子供達笑顔が溢れました。子供達も、ひとりひとりの個性ある楽器が出来上がり、その楽器を使った演奏もそれぞれの個性的な音を出し合います。バラバラな音が合わさりながら、子供達がクリスマスソングを歌う姿に、YMCAらしさを感じました。

様々な価値や文化を認め合う、多世代の人びとが同じ場に集まり、関り合える環境をつくる事が社会からYMCAに求められている事だと思います。

「多文化」「多世代」は、「他」という字を使う事は少ないです。「他」だと、どこかに基本的な部分が存在し、その基本から外れている部分を「他」とする様に感じるからだと思います。

このクリスマス会の様に、多くの世代と共に、多くの文化を認め合いながら、これからもYMCA活動を高槻地域で強めたいと思います。

「いと高きところに栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ」

クリスマス街頭募金活動が行われました

去る12月4日(日)午後3時半からYMCAクリスマス街頭募金活動がJR高槻駅前で例年通り行われました。当日は午前楽しいYMCAクリスマス会が高槻現代劇場で開催され、その喜びを胸いっぱいにしての募金活動。募金を呼びかける子供たちの声にも、寒さをものともしない力がこもっていました。その声にこたえて、ニコニコ顔で募金して下さる方々、いい風景ですね。クラブから伊藤会長、森本、浜脇、橋本、和田、川岸の諸メンが参加。



2016年12月役員会報告(抄)

日時：2016年12月21日(水) 18:30~19:10

場所：割烹「からさき」

出席：伊藤(俊)会長、伊藤(正)、大谷、金田、川岸、栗田、河戸、長野、西野、森本、和田

【確認・協議事項】

1. 家族クリスマス例会(※第4面に関連記事)
12月10日(土) 於：西武SC 多目的ホール
出席：52名 ・会計報告(金田)
2. 第2回高槻YMCAワイズカップ
12月25日(土) 9:30~ 高槻防災公園体育館
10チーム参加。Y'sからの支援金、出席者確認
3. けやき餅つき大会(継続審議)
1月8日(日) アクアピア芥川 集合：9:00
用具調達先を新たに探す必要が生じた。
4. 第20回中西部合同新年会(1月21日)

出席者の確認：メン10名、メネット?

5. 高槻シティーハーフマラソン大会協力
1月22日(日) 7時 芝生小学校に集合
 6. その他
 - ①中西部うなぎの森実行委員会
1月13日(水) 出席：西野、河戸
 - ②東・西日本区交流会
2月4日(土)~5日(日) 参加：11名
・その際、千葉ワイズとのDBC締結式挙行
バナー2枚交換、その他の打合せを継続
 - ③なかのしまクラブ20周年(2月11日)
出席：金田、川岸、西野、森本、和田
 - ④高槻ワイズ活性化委員会開催について
日程を調整し、追って会長から連絡する。
- ※正式議事録は書記が保管 以上



こんなに集まりました！



タスキがけ司会



オークション賑やかに

ここ数年、恒例となりすっかり定着した感のあるクリスマス例会。今年もメン、メネットはもちろんのこと、コメット、マゴメット、ゲスト、ビジター、YMCAリーダーまで、年齢も赤ちゃんからおじいちゃん、おばあちゃんまで、色々な世代の人、総勢52人が集いました。

プログラムも盛り沢山で、子供たちとのゲームやビンゴゲーム、オークションにラッキーカードなど、限られた時間の中で食事を楽しみながら和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。

やはり子供たちがたくさん来てくれるといいものですね。子供が喜んでくれる姿が一番。

ある人が言っておられました。最近、笑うことがすっかり減ったけど、今日はたくさん笑えてよかった、と。これも子供効果かも。

一方、反省点を考えると、食事が余ったことと、開会準備に手間取ったこと。もっともこれらはすぐに改善できることなので、この点を踏まえて来年以降もより喜び楽しんでもらえるよう、企画を考えたいものです。



ビジターも誕生祝い



マゴメットたちゲーム楽しく

よく食べよく飲んで帰路につきましたが、帰ってみると、ちと食べ過ぎの感が。

振り返れば油ものからケーキまで、フルに食べてしまいました。体は正直ですね。来年のメニューはこの点も踏まえて考えたいものです。

EDITOR'S NOTE (ブリテン担当より)

頌春 本年もブリテン発行へのご協力と
よろしく願いいたします。

*先月号の編集は伊藤(正)メンに全面的にお願いしました。今月号は年末で慌ただしい編集となり、

時間的余裕のない中での原稿提出にご協力いただき感謝！新年早々、校正ミスのないようにと自戒。

*誌友、三浦紀生氏から切手を寄贈いただきました。感謝してご報告いたします。

*DBC締結でクラブの新しい歴史が始まる今年。常に夢を持った我がクラブでありたいもの。(K)

1月例会(中西部合同新年会)プログラム

2017年1月21日(土) 12:00~15:00 大阪YMCA会館 2階大ホール

第1部 式典

第2部 癒しの音楽

P f. / V o. 佐野多由子

V n. 長野 昭子

T n. 田中 良和

第3部 懇親会(アピールタイムを含む)

お誕生日おめでとう

大谷 勝彦 君 5日

萩原 義明 君 17日

結婚記念日おめでとう

(今月は該当者なし)

主催：中西部 ホスト：大阪土佐堀クラブ